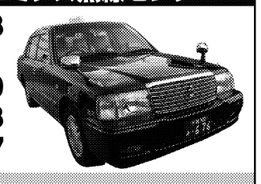
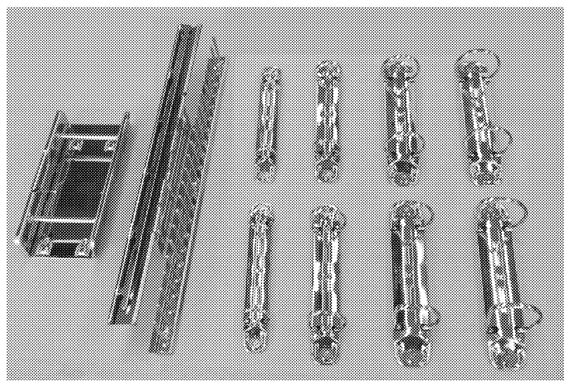
環境試験器・熱処理機器の総合メーカー FUTABA
遠赤外線加熱装置
Creative Environment Simulation Technology
遠赤外線の特性を二葉科学独自の制御技術にて
効率良く熱処理。インラインに最適。
各種用途に対応
□ ダイヤライザー等の歪み除去
□ 樹脂成形品のアニール全般
□ 抵抗、導電体ペーストの乾燥
□ 接着剤の硬化、安定 等

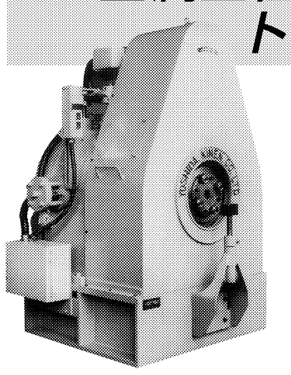
株式会社 二葉科学
営業本部　TEL 04-7141-2100　FAX 04-7141-2110
〒277-0852 千葉県柏市旭町1-12-1
www.futaba-kk.co.jp

『感性豊かなお客様の五感を満たすホテル』
ーおかげさまで開業25年ー
mitsui garden hotels Chiba
●ご宿泊
●ご宴会
●セミナー・会議
●レストラン
三井ガーデンホテル千葉
〒260-8626 千葉市中央区中央 1-11-1（千葉中央公園前）
Tel:043-224-1131　http://www.gardenhotels.co.jp/

BCP対応スプリンクラー
世界初の真空スプリンクラー
水漏れ対策の決定打
有限会社 K&G
代表取締役　松岡　玄五
gng@s8.dion.ne.Jp

笑顔ふっとワーク
EMITAS エミタス
MITSUYAタクシーグループ
EMITASは、「皆様に喜ばれ安心して利用頂けるタクシー」という千葉・三ツ矢グループの理念から生まれました。ロゴの中心にある「I」と「T」で、人と人のつながりを表現。「笑顔のサービスで、お客様の笑顔を満たす」というコミュニケーションから「笑みを足していく、満たしたしていく」という思いのこもったネーミングです。
EMITASから皆を笑顔に。
http://www.emitas.jp
タクシーの御用命はお近くのエミタス無線センターへ
千葉市・四街道市 0120-566-678
習志野市・船橋市 0120-130-991
八千代市 0120-119-840
富里市・成田市 0120-810-328
白井市 0120-881-207

ハイヤー、その他の御相談は、
エミタス営業部 043-247-0050 へお問い合わせください。

分別廃棄型リングバインダー新登場

今までファイル、バインダー等に取り付けられていたバインダー金具を、使用済ファイル、バインダーの廃棄時に、取り外しが出来ず困ったことはありませんか？
また、ファイル表紙のみが破損したり、傷みが激しく、買い替えを要するが、破損のないバインダー金具は出来ることなら再利用したいと思われたことはありませんか？
分別廃棄型リングバインダーは、このようなご要望に対し、確実にお答え致します。
廃棄時の分別回収への容易さと資源の有効活用を目指した新製品の登場です。
私たちは事務用リングバインダーの専用メーカーとしてこれからも社会に貢献していきます。
<取扱い商品>
平テコ式リングバインダー　約100種類　その他のリングバインダー　約300種類
立テコ式リングバインダー　約300種類　パイプ式金具(分別廃棄型含)　約70種類
手帳用リングバインダー　約30種類　クリップ金具他　約30種類
これ以外にもお客様のご要望にあわせ様々な特注商品のご提案をしています。
Kumagai 株式会社 熊谷製作所
〒271-0054 千葉県松戸市中根長津町168　URL http://www.kumagai-mfg.co.jp
TEL:047-368-8787　FAX:047-363-8241　E-Mail sales@kumagai-mfg.co.jp

金属塑性加工機械のトップメーカー

•スエージングマシン
•金属精密圧延機
•ロールプレスマシン
•カセットローラーダイス
•チタン線材製造販売
株式会社 吉田記念
本社工場：〒299-4403 千葉県長生郡睦沢町上市場600
TEL 0475(40)3777　FAX 0475(44)1733
有限会社 ジャパンテクノメタルス
TEL 0475(30)3251　FAX 0475(33)6199

「エネファーム」が、スマート！

エネファームは自宅で
都市ガスを使って
電気とお湯をつくり、
エネルギーを無駄なく、
効率的に使う最先端の
エネルギーシステムです。
※「エネファーム」は登録商標です。
ほっと、人、あんしん。
京葉ガス KEIYO GAS

交通の要衝へ　道路・空港の機能強化

企業の進出先として千葉県の存在感が増している。圏央道の整備進展による道路網の充実で長年のネックだった「半島性問題」の解消を目前に引き寄せている。一方で「企業側のニーズをより踏まえた形にした」（企業立地課）立地制度も充実させ、企業目線に立った柔軟な支援策を整えている。

道路網さらに充実
補助金制度も拡充

今、大きく動いているのが圏央道だ。4月に稲敷IC（茨城県稲敷市）―神崎IC（千葉県神崎町）間が開通した。神崎IC―大栄JCT―松尾横芝IC間が完成すれば、北関東、東北と直接つながる新たな高速道路網が完成する。県内陸部の交通利便性の向上は企業進出においても大きな売りになる。

県内では東京外かく環状道路（外環）千葉県区間の工事も進む。2017年度にも東京と千葉をつなぐ京葉道路や高速湾岸線とつながる予定で、圏央道の内側を通る新たな環状網が形成される。脆弱だった南北方向へのアクセスが向上し、渋滞が頻繁に発生する東京都心を経由しないで北関東や東北地方に入れることになる。

県は企業が進出しやすいよう補助金制度も見直している。3月末に『企業立地の促進に関する基本方針』『立地企業補助金制度』を発表した。

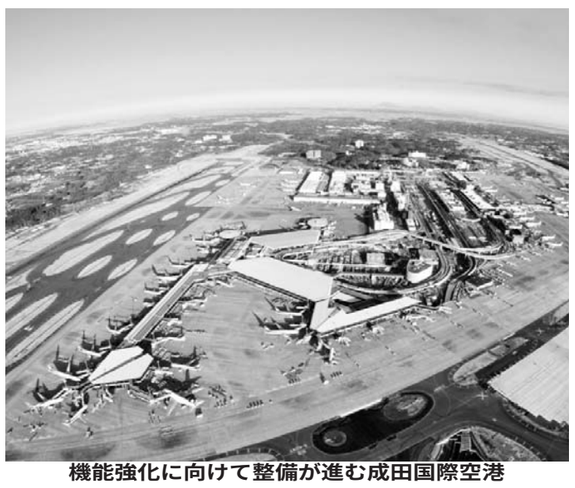
「中小規模の企業立地にも対応できる」（企業立地課）内容で、立地企業に長く事業を続けてもらうための再投資支援制度も創設した。中小企業の複数年にわたる投資が3年間で2億円以上となればその対象となる。上限額は10億円で「中小企業が一度に大規模な投資を計画するのは大変。複数年なら可能」（同）との配慮で創設した。累積投資が対象の「マイレージ型」の補助制度は全国的に導入事例は少なく効果の発揮が期待される。

ハード面の整備も進む。企業進出の受け皿として圏央道が通る茂原市で「茂原にいはる工業団地」（開発面積42・6ヘクタール）、袖ケ浦市で「袖ケ浦椎の森工業団地」（同50・4ヘクタール）の造成を進める。それぞれ17年度の分譲開始を予定する。

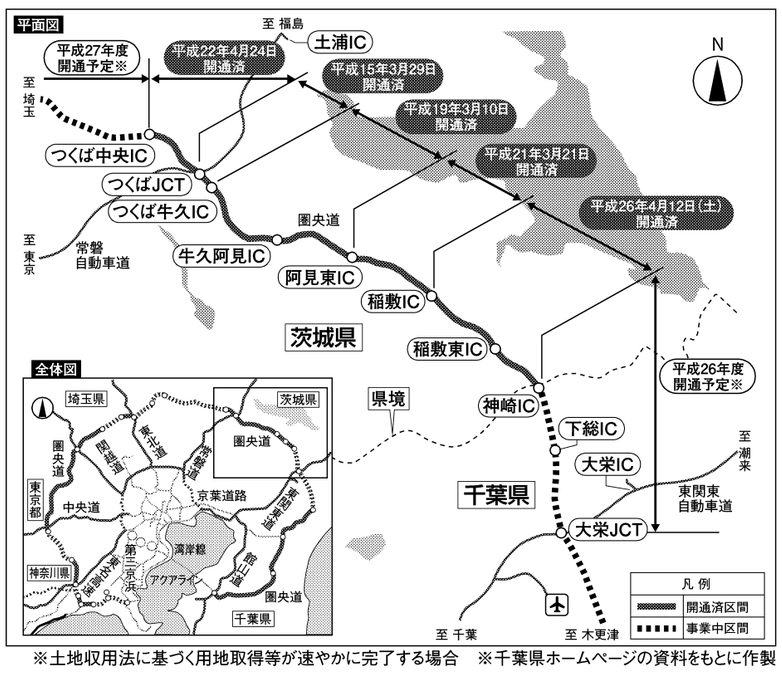
世界とつなぐ空の玄関口、成田国際空港。発着枠拡大によって人、モノの動きが活発になっている。今度中にも発着枠が30万回になる見込みで、2020年の東京オリンピックに向けてさらなる増枠も考えられる。格安航空会社（LCC）専用ターミナルの建設も進む。専用ターミナル建設は成田空港の「マルチ・ファンクション・エアポート（MFA）」化への足がかりでもある。

MFAは国内外の拠点をネットワーク化して大手航空会社やビジネスジェットなど、さまざまな路線を受け入れる機能を持つ。LCCもその一翼を担う。

高速道路網の整備進展と成田空港の機能強化は、県経済に大きな効果をもたらす。千葉県は関東圏における交通の要衝へと姿を変えようとしている。


機能強化に向けて整備が進む成田国際空港

圏央道工事の進捗状況



※土地収用法に基づく用地取得等が速やかに完了する場合　※千葉県ホームページの資料をもとに作製

千葉県特集